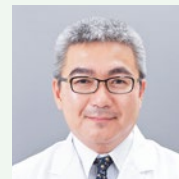


口腔回復系診療科

口腔機能回復科

TEL 022-717-8397(外来)

科長 服部 佳功



診療科WEB



外来担当医表

口腔機能回復科は、歯学研究科リハビリテーション歯学講座加齢歯科学分野が運営する歯科部門の診療科です。昨年度に高齢者歯科治療部と口腔機能回復科が統合され、現在の診療科となりました。診療科の機能は、高齢者の口腔機能の維持・管理です。高齢者の顎口腔は、生理的な加齢変化に加え、積年の病的変化の蓄積により、歯数の減少、唾液分泌低下、顎顔面や頸部の筋力低下などが生じ、咀嚼や嚥下、発音などの口腔機能を低下させるのみならず、低栄養やフレイルのリスクを高めます。一方、高齢期の運動機能や認知機能、視聴覚機能などの低下は、口腔衛生状態を悪化させ、口腔機能低下に拍車をかける要因として作用します。当科は、高齢者に安全で優しい可撤性義歯による欠損補綴治療を中心に、多様な治療手段を駆使して、高齢者の口腔機能の維持・管理に努めます。外来受診が困難なゆえに歯科医療の受療機会を失いがちな要介護高齢者等に対しては、居宅や入所中の施設、入院中の病院を訪問する歯科訪問診療を提供しています。こうしたアウトリーチ機能を備える診療科は、当院歯科部門では当科のみです。

主な対象疾患

当科は日本補綴歯科学会および日本老年歯科医学会の専門医研修施設です。代表的な対象疾患は、高度顎堤吸収や下顎位不安定などによる可撤性義歯の難症例をはじめとする欠損補綴症例、高齢者の口腔機能低下症、咀嚼障害や嚥下障害です。摂食嚥下機能のリハビリテーションについて、当科は当院嚥下センターに参加し、摂食嚥下障害のリハビリテーションを行っています。歯科訪問診療では、当院独自の診療活動に加え、仙台歯科医師会の在宅訪問歯科診療事業の後方支援を担っています。